

学域名	人間社会学域
学類名	法学類
コース(専攻)名	総合法学コース

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)		コースのディプロマ・ポリシー(学位授与方針)									
<p>法学・政治学の学問体系の骨格を理解していること、法律学・政治学の基本的な科目の知識を修得していること、卒業後の進路に応じて必要な知識を修得していること、問題を発見する力、自分の主張をまとめて論証する力を身につけていること、以上の法学類の人材養成目標とともに、各コースのディプロマ・ポリシーで掲げた人材養成目標に到達した者に、学士(法学)の学位を授与する。</p>		<p>学類のディプロマ・ポリシーで掲げる知識・能力を身につけており、さらに、法的・政治的な現代的課題に取り組むためには、より高度な研究・学習を主体的に実施することが必要であることを自覚した者に学士(法学)の学位を授与する。これらの知識・能力を身につけるためには、以下の学習成果を上げることが求められる。</p>									
<p>学類のOP(カリキュラム編成方針)、コースのOP(カリキュラム編成方針)</p>		<p>総合法学コースの学習成果(○=学習成果を上げるために履修することがとくに強く求められる科目、◎=学習成果を上げるために履修することが強く求められる科目、△=学習成果を上げるために履修することが求められる科目)</p>									
<p>【学類のOP】            (1)体系的カリキュラム:法律学・政治学の学問体系の骨格に対する理解を促す。            (2)階層的カリキュラム:入学初年次は基礎的な科目を、学年の進行に従って応用的・発展的な科目を提供する。            (3)進路に応じたカリキュラム:1,2年次生はおおよそ同一基本的科目を学ばせ、3,4年次生は将来の進路に即した科目を学ばせる。            【コースのOP】            このコースは、法科大学院または法律学研究大学院への進学を検討している学生を対象とする。このコースに所属する学生は、大学院に進む前に学んでおくべき科目や分野を自分で判断することが求められる。そのため、本コースは一部の例外を除いて自由選択制とするが、学習の成果を確認するために、判例研究または卒業論文を必ず履修させる。</p>		<p>法律学・政治学全体の取組みを形作っている法を対象とする学問分野間の相互関係を理解する。(専門基礎科目)            社会の公的枠組みを形作っている法を対象とする学問分野間の相互関係を理解する。(公共政策学基本科目)            企業を含む私人的な活動の法を対象とする学問分野の基礎を理解する。(企業関係法基本科目)            法律学をより深く理解するために、法的基本理念、歴史や外国法に関する学問分野を学ぶ。(総合法学コースコア科目)            外国語の能力を高める。(外国語系科目)            議論を通して、法律学・政治学の個々の分野に対する理解を深める。(演習科目)            学士課程で学んだ内容を専門性の高い文章にまとめる。(判例研究・卒業論文)</p>									
<p>コース(専攻)のカリキュラム</p>											
科目番号	授業科目	学生数	学年	前期	後期						
12001	法学概論		1	*		◎					
12003	政治学		1	*		◎					
12005	社会法入門		1	*		◎					
12007	民事裁判入門		1	*		◎					
12009	刑事裁判入門		1	*		◎					
10001~10010	学域共通科目		1	*							
32001	法理学		2	*		◎					
32003	憲法第一部		1	*		◎					
32005	憲法第二部		2	*		◎					
32007	行政法第一部		2	*		◎					
32009	刑法第一部		2	*		◎					
32011	刑法第二部		2	*		◎					
32013	国際法第一部		2	*		◎					
32015	公共政策論		2	*		◎					
32017	政治思想史		2	*		◎					
32019	行政学A		2	*		◎					
32051	家族法		1	*		◎					
32053	民法第一部		2	*		◎					
32055	民法第二部		2	*		◎					
32057	商法総論・商法行為		2	*		◎					
32059	会社法第一部		2	*		◎					
32401	日本法制史		3	*					◎		
32403	西洋法制史		3	*					◎		
32405	東洋法制史		3	*					◎		
32407	外国法		3	*					◎		
32409	環境思想		3	*					◎		
32411	法思想史		3	*					◎		
32413	行政法第二部		3	*					◎		
32415	地方自治法		3	*					◎		
32417	税財政法		3	*					◎		

学域名	人間社会学域
学類名	法学類
コース(専攻)名	総合法学コース

学類のディプロマ・ポリシー(学位授与方針)		コースのディプロマ・ポリシー(学位授与方針)									
<p>法律学・政治学の学問体系の資格を理解していること、法律学・政治学の基本的な科目の知識を修得していること、卒業後の進路に応じた必要な知識を修得していること、問題を発見する力、自分の主張をまとめて論証する力を身につけていること、以上の法学類の人材養成目標とともに、各コースのディプロマ・ポリシーで掲げた人材養成目標に到達した者に、学士(法学)の学位を授与する。</p>		<p>学類のディプロマ・ポリシーで掲げる知識・能力を身につけており、さらに、法的・政治的な現代的課題に取り組むためには、より高度な研究・学習を主体的にめぐる必要があることを自覚した者に学士(法学)の学位を授与する。これらの知識・能力を身につけるためには、以下の学習成果を上げることが求められる。</p>									
<p>学類のOP(カリキュラム編成方針)、コースのOP(カリキュラム編成方針)</p>		<p>総合法学コースの学習成果(○=学習成果を上げるために履修することがとくに強く求められる科目、○=学習成果を上げるために履修することが求められる科目、△=学習成果を上げるために履修することが求められる科目)</p>									
<p>【学類のOP】            (1)体系的カリキュラム・法律学・政治学の学問体系の資格に対する理解を促す。            (2)階層的カリキュラム・入学初年次に基礎的な科目を、学年の進行に従って応用的・発展的な科目を提供する。            (3)進路に応じたカリキュラム・1,2年次生はおおよそ同一基本的科目を学ばせ、3,4年次生は将来の進路に即した科目を学ばせる。            【コースのOP】            このコースは、法科大学院または法律学研究大学院への進学を検討している学生を対象とする。このコースに所属する学生は、大学院に進む前に学んでおくべき科目や分野を自分で判断することが求められる。そのため、本コースの一部の例外を除いて自由選択制とするが、学習の成果を確認するために、判例研究または卒業論文を必ず履修させる。</p>		<p>法律学・政治学全体の基礎を築き、その後の専門分野間の相互関係を理解する。(専門基礎科目)            社会の公的枠組みを形作るための法を対象とする学問分野や、政治学・政策学を基礎とする。(公共政策系基本科目)            企業を含む私人どうしの活動を規律する法を対象とする学問分野の基礎を築く。(企業関係法系基本科目)            法律学をより深く理解するために、法の基礎理念、歴史や外国法に関する学問分野を学ぶ。(総合法学コースコア科目)            法律学・政治学の発展的・応用的分野を学ぶ。(選択科目)            外国語の能力を高める。(外国語系科目)            議論を通して、法律学・政治学の個々の分野に対する理解を深める。(演習科目)            学士課程で学んだ内容を専門性の高い文章にまとめ、それぞれの学問分野の最先端の知識を得て、さらに自ら考えるきっかけを作る。(特講)</p>									
<p>コース(専攻)のカリキュラム</p>											
科目番号	授業科目	学年	前期	後期							
32419	国際租税法	3		*						○	
32421	国際法第二部	3	*							○	
32423	刑事訴訟法	3	*							○	
32425	刑事政策	3		*						○	
32427	法医学	3	*							○	
32429	労働関係法	3	*							○	
32431	雇用関係法	3		*						○	
32433	社会保障法	3	*							○	
32435	民法第三部	3	*							○	
32437	民法第四部	3		*						○	
32439	会社法第二部	3	*							○	
32441	手形法・小切手法	3		*						○	
32443	民事訴訟法	3	*							○	
32445	民事執行・保全法	3		*						○	
32447	側産法	3		*						○	
32449	経済法	3	*							○	
32451	知的財産法	3	*							○	
32453	国際経済法	3	*							○	
32455	国際私法	3		*						○	
32457	国際取引法	3	*							○	
32459	計量分析	3	*							○	
32461	計量分析実習	3		*						○	
32463	政治学各論A	3	*							○	
32465	政治学各論B	3		*						○	



